



炭疽病が初発、 マルチ内『隠れ乾燥』で果形不良

令和6年6月28日
八色西瓜生産組合指導部
JAみなみ魚沼園芸畜産課
南魚沼農業普及指導センター

○6月末現在、**炭疽病初発**。

○24日以降の雨天で拡大の恐れ。

→**晴れ間に殺菌剤**を散布！

○病原菌は水に乗って拡大。

→マルチ上のたまり水は抜きましょう

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
34.3	19.9					
9	10	11	12	13	14	15
20.4			40.2			
16	17	18	19	20	21	22
28.4		19.3				28.9
23	24	25	26	27	28	29
	83.3	25.9				

炭疽病発生
予測 HP より

感染危険日から
7～10 日以内に防除



感染危険日7～10 日後以内 の殺菌剤散布で発症防止！

RAC コード	薬剤名	炭疽病	つる 枯病	菌核病	褐色 腐敗病
3+M3	テーク水和剤	○	○		
40+M5	プロポーズ顆粒水和剤	○			○
M7	ベルクートフロアブル	○	○	○	○
1	ベンレート水和剤	○	○	○	
M4	オーソサイド水和剤	○	○		

○あわせてオオタバコガ等も防除


RAC コード	薬剤名	オオ タバ コガ	ウリ ノメ イガ	ハス モン ヨトウ	ハダ ニ類
30	グレーシア乳剤	○	○	○	○
28	フェニックス顆粒水和剤	○	○	○	
28	プレバソンフロアブル5	○			

○果実の生育ステージにあわせて 展着剤を選びましょう

機能性	展着剤名	使用時期
なし	ハイテンパワー	着果期
固着	K.Kステッカー	着果期～肥大期 (降雨前のコーティング)
	アビオン-E	
浸透	アブローチBI	肥大期～収穫期 (発病時)
	ニーズ	

【注意】

- ・光たま期は、展着剤を使用しないこと！
- ・浸透性の展着剤は、農薬との相性に特に要注意

 **茎葉の濡れ時間が長いほど
感染リスクは拡大
→表面排水が肝心！**

圃場外まで
スムーズに
流れるか
再確認！





マルチ内『隠れ乾燥』に注意！ かん水で肥大促進、果形を 整えましょう

○マルチ内は意外と乾燥しており、
6月の降雨後も土壌水分不足で、
果形不良が目立ちます。

→降雨があっても、
交配7～10日後のマルチ内
かん水はしっかり行いましょう。
その後も『肩こけ』気味なら、
追加かん水で横肥大を促進！

○「裂果」の主要因は、
肥大期の極端な乾湿差。

特に小玉は
注意！

→交配後しっかりかん水した後も
土壌が極端に乾かないよう、
様子を見ながら少量をこまめに
かん水しましょう。

不明な点・指導が必要なときは下記担当まで連絡ください。

みなみ魚沼農業協同組合 園芸畜産課 関 TEL: 777-3180

南魚沼農業普及指導センター 近藤 TEL: 772-3337